

平成 29 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	19
--------	----

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴				有
事務事業名	子ども発達相談					
予算科目	4	款	1	項	5	目
予算事業名	母子衛生費					
総合計画での位置づけ	安心な子育て環境をつくる					
担当課	健康福祉課			担当課長	國寄 和幸	
事業担当者	上安 由里恵			一次評価者	稲永 みき	
事業の性格	法定事務					
法令根拠等	母子保健法、児童福祉法、発達障害者支援法					
事業の対象	発達に遅れがみられる就学前までの児とその保護者					
事業の目的	言葉などの発達面で支援が必要な子どもに対し、社会生活が問題なく送ることができるよう、個人に応じた発達支援を行う。					
実施期間	開始年度	平成 10 年度から				
	終了年度	平成 年度まで				
事業の内容	NPO法人Forzaに事業委託し行っている。発達支援が必要な児を把握し、臨床心理士、言語聴覚士、保育士が小集団、個別の療育を個人の状態に応じて行う。教育相談員とは月1回、幼稚園・保育園・小学校との連携会議は年1回実施し、情報の共有や支援方法の検討を行っている。					
目的達成の指標	子ども発達相談の継続利用者数・率					
	区分年度	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31年度
	目標	人(%)	39(98)	42(98)	40(98)	40(98)
実績	人(%)	38(97.4)	41(95.3)			
指標設定の考え方						
事業遂行時懸案事項等	月1回教育相談員、NPO法人Forzaの保育士・言語聴覚士、保健師間で情報共有をする場を設け、支援の方向性を話し合っている。対象者が増加しているため、療育を必要とする児が利用できるようにしていく必要がある。					
事業実施時懸案事項対応等	幼稚園・保育園へ訪問し、発達相談利用者の様子をみるだけでなく、利用者以外で発達面が気になる児に対しても、担任の先生方と情報共有を行い、必要に応じて発達相談の利用をすすめている。					

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 438 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		28 年度予算	29 年度予算	30 年度予算	31 年度予算
事務量	① 人工数	0.15	0.12	0.12	0.12
	② 人件費単価	7,289	7,381	7,350	7,350
	③ 補助事業人件費		0		
	人件費(①×②-③)	1,093	885	882	882
事業費	直接事業費	2,981	2,981	3,111	3,111
	人件費	1,093	885	882	882
	合 計	4,074	3,866	3,993	3,993
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,074	3,866	3,993	3,993
合 計	4,074	3,866	3,993	3,993	

事業費計画

(千円)

区分/年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度
目 標	2,981	3,111	3,111	3,111	3,111
実 績	2,981	3,111			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
発達相談利用実人数	人	55	50	45	45
		55	43		
教育相談員との連絡会	回	12	12	12	12
		12	12		
幼稚園・保育園訪問回数	回	7	8	8	8
		7	8		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 435 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		28 年度決算	29 年度予算	29 年度決算	
事務量	① 人工数	0.15	0.12	0.12	
	② 人件費単価	6,768	7,381	7,129	
	③ 補助事業人件費		0	0	
	人件費(①×②-③)	1,015	885	855	
事業費	直接事業費	2,981	2,981	2,981	
	人件費	1,015	885	855	
	合 計	3,996	3,866	3,836	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	3,996	3,866	3,836	
合 計	3,996	3,866	3,836		

実施備忘録

自己評価	評価者	上安 由里恵
------	-----	--------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		A
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		B
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		B
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 重点化	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> 事業完了	<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

乳幼児健診やカンガルー教室後のフォローの場として利用でき、継続して成長発達を支援することができている。
また町内の保育園・幼稚園に在園している場合は、園での様子を教育相談員や担任の先生方と情報共有し、さらに月1回、NPO法人Forzaの保育士・言語聴覚士、保健師間で情報共有をする場を設けており、保護者・児に対し、関係者が一貫性のある支援を行っている。今後も支援が必要な児や保護者に対し、サポートを行っていく必要がある。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

転入者の増加に伴い、対象者が増えているため、保育園や幼稚園の訪問を行い、教室利用者以外で支援が必要な児に対しても担任の先生や教育相談員と情報共有を行い、療育を必要としている児に対して支援がいきわたるようしていく必要がある。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	稲永 みき
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

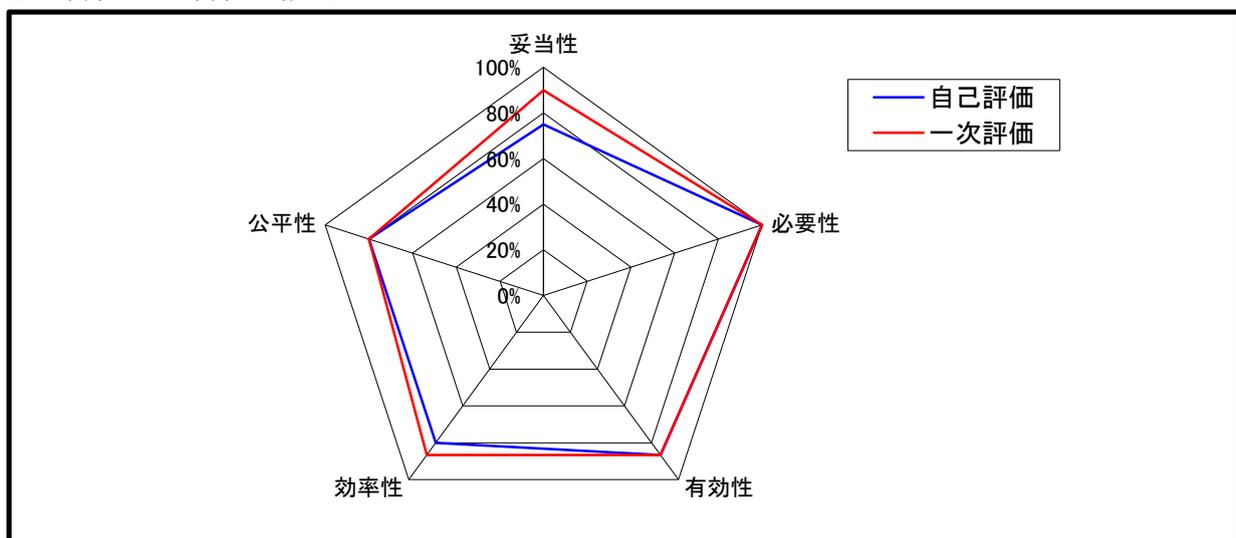
1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	A
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	A
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	5	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 重点化	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> 事業完了	<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

NPO法人Forza(フォルツァ)に事業委託し、専門職による支援が継続的に実施できている。また、関係機関との密な連携により、適切な支援が行われるよう努力されている。対象者増加への具体的対策を検討し、母子ともに安心して生活ができるよう事業を継続していく必要がある。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価	評価者	國寄 和幸
------	-----	-------

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

子どもの発達相談は、親の理解も必要と考える。専門員による相談で、対象となる親子がしっかり現状を理解して、その後の生活が送れるように、事業を継続して行う。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

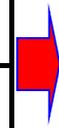
一次評価をやり直し、
月 日
までに事務局へ提出すること。



- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会で評価する。
月 日
開催予定



- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

事務事業の改善案

手段	
内容	

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

--